第369回教育研究評議会議事要録

1. 日時 令和3年10月19日(火) 13:30~16:25
2. 場所 大会議室(一部web参加)
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、二見理事・副学長、
三上理事・事務局長、谷副学長、佐野副学長、塘副学長、
井實評議員、中村評議員
垣見行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員
末吉経済経営学類長、岩井評議員、福富評議員
長橋共生システム理工学類長、神長評議員、柴崎評議員
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員
難波環境放射能研究所長
【オブザーバー】緑川理事、高橋理事、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 初澤人間発達文化学類長、小野原基盤教育主管
5. 議事

【確認事項】

第366回、第367回、第368回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

(1) 全学カリキュラムポリシーの改正について(戻り報告)

各学類長及び評議員から、第367回教育研究評議会(9月28日開催)において提案され、各学類教員会議等に意見聴取していた結果について戻り報告があり、末吉経済経営学類長から、全学カリキュラムポリシー内の「成績評価の方針」(成績の分布)の一部見直しについての要望が出されたとの報告があった。

上記の要望について意見交換を行い、谷副学長から、今回出された意見のうち見直しについては内部質保証の問題として今後検討していくべきであるものの、「成績評価の方針」は、第317回教育研究評議会(平成31年3月19日開催)において承認された「福島大学の新教育制度2019」において定められたものであることから、全学カリキュラムポリシー内の「成績評価の方針」については、第367回教育研究評議会において提案した資料(当初案)のとおりで承認いただきたいと説明があった。

審議の結果、当初案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 大学院の改革について

「研究科設置の意義や改組の必要性等に係る説明資料」の作成依頼について塩谷理事・副学長から、資料9-1に基づき、第165回運営会議(10月12日開催)において説明した「研究科設置の意義や改組の必要性等に係る説明資料」

の作成について改めて依頼があった。

教育プログラム基本設計案の再提案について

塩谷理事・副学長から、継続審議中となっている教育プログラム基本設計案について再提案があり、新田副学長補佐から、資料9 - 2及び9 - 3に基づき、再提案の内容について説明があった。

質疑応答の中で、履修モデルを中心に意見交換があり、三浦学長から、アンケート調査のスケジュールの都合上、研究科ごとの詳細な調整については、教育プログラム連絡調整会議で行うこととし、教育プログラム基本設計の大枠については合意を得たいとの発言があった。

アンケート調査に用いる資料について

塩谷理事・副学長から、資料9 - 4及び9 - 5に基づき、アンケート調査に用いる説明資料について確認があった。また、説明資料への意見等がある場合は、総務課大学院改革室へ提出するよう依頼があった。

審議の結果、教育プログラム基本設計の詳細については、教育プログラム連絡調整会議で引き続き調整を行うこととした上で、大枠については原案のとおり承認され、アンケート調査の準備を進めることを確認した。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 第4期中期目標・中期計画(素案)の修正提出について

三浦学長から、第4期中期目標・中期計画(素案)の修正案を文部科学省へ提出したことについて報告があり、学長室から、資料1に基づき、修正箇所について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 国立大学法人法改正等に伴う学長選考会議委員構成の変更について

二見理事・副学長(学長選考会議委員)から、国立大学法人法改正等に伴う学長選考会議の委員構成の変更について報告があり、総務課から、資料2に基づき、本学の学長選考会議としては、現行の委員数を維持する方向で検討しているとの説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) 子どものメンタルヘルス支援事業推進室関連要項の廃止について

塩谷理事・副学長から、資料3に基づき、第577回役員会(10月18日開催)で審議・承認された子どものメンタルヘルス支援事業推進室の関連要項の廃止につ

いて報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(4) 就業規則の一部改正について

塩谷理事・副学長から、資料4に基づき、第577回役員会(10月18日開催)で審議・承認された、国立大学法人福島大学パートタイム職員就業規則における特任教員の追加及び所要の改正について報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(5) 共生システム理工学研究科(博士前期課程)における令和4年度10月期入学の実施について

長橋共生システム理工学類長から、資料5に基づき、第222回共生システム理工学研究科委員会(9月17日開催)において、共生システム理工学研究科(博士前期課程)における令和4年度10月期より、共生システム理工学専攻及び環境放射能学専攻で入学者を受け入れることが承認されたことについて報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(6) 情報システムに関する調査について

塘副学長から、資料6に基づき、学内の情報システムの管理状況調査を行うことについての報告及び協力依頼があり、学術情報課から、後日各教員へメールで周知を行うとの説明があった。質疑応答の中で、調査対象の情報システムについて質問及び意見があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(7) 令和3年度情報セキュリティ教育の実施について

塘副学長から、資料7に基づき、令和3年度における情報セキュリティ教育の実施についての報告及び協力依頼があり、理解度調査の実施内容及び昨年度からの変更点等について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(8) その他

令和3年度における成果を中心とする実績状況に係る直近のデータ等の提出依頼への協力について

三上理事・事務局長から、文部科学省から「令和3年度における成果を中心とする実績状況に係る直近のデータ等の提出」の依頼があったことについて説明があり、各部局及び各課室へ調書作成に関する協力依頼のアナウンスがあった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。